

2 シンクタンク神奈川・平成 22 年度研究報告

ローカル・デモクラシーに関する共同研究

1 研究の目的

「ローカル・デモクラシー」や「地域力の時代、日本再生に向けて」をコンセプトに、神奈川県地域力を象徴する「先進的な」事例や慶應義塾大学の調査研究の結果等について、幅広い分野の学識者や実践者とともに議論・研究を行い、シンポジウム（公開討論会等）及び出版等を通して全国に発信する。

2 研究の進め方

研究会では、神奈川発モデルが全国モデルとなり得る先進的な政策や取組を研究題材として紹介し、各研究委員がそれぞれの専門的知見から議論・提言を行った。

これと併行して、慶應義塾大学が中心となって、地方政治や政策に関する調査研究を実施し、これを研究会にフィードバックした。

3 共同研究の内容

平成20年11月より、研究の準備のために、小林良彰教授を座長として、各分野の学識者や実践者により、3回にわたり「ローカル・デモクラシー」及び「地域力」に関する意見交換を行った。

平成21年度及び22年度の2カ年にわたり、神奈川県における政策実践と、慶應義塾大学が有する政治改革、自治制度等に関する調査研究の実績を背景に、両者の共同研究として、「ローカル・デモクラシーに関する共同研究」を実施した。

4 ローカル・デモクラシーに関する共同研究 研究会委員（役職等は当時）

磯崎 初仁	神奈川県参与
金井 利之	東京大学大学院法学政治学研究科教授
川上 和久	明治学院大学副学長
岸本 幸子	(特非)パブリックリソースセンター理事兼事務局長
小林 良彰	慶應義塾大学法学部教授（座長代行）
沼尾 波子	日本大学経済学部教授
浜中 裕徳	(財)地球環境戦略研究機関(IGES)理事長 (慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特別研究教授)
堀 真奈美	東海大学教養学部専任准教授
松沢 成文	神奈川県知事（座長）

5 研究の経過等

平成21年度	9月7日	第1回研究会	市民参加に関し、シチズンシップ教育及びNPO分野の取組に関する報告を受けながら意見交換
	10月16日	第2回研究会	NPO法人、ボランティア組織、公益法人に対する公益認定と税制について意見交換
	11月13日	第3回研究会	「インベスト神奈川」の取組報告及び有識者のコメントを交えながら意見交換
	1月15日	第4回研究会	「かながわ健康プラン21」の取組報告、「神奈川県地域医療と健康増進」の報告及び意見交換
	3月13日	公開討論会	「模擬投票」「NPO支援」「受動喫煙防止」をテーマに有識者を交え意見交換
平成22年度	10月19日	第1回研究会	「インベスト神奈川」の取組報告及び有識者のコメントを交えながら意見交換
	11月18日	第2回研究会	「神奈川県受動喫煙防止条例」の取組報告及び有識者のコメントを交えながら意見交換
	12月4日	公開研究会	「インベスト神奈川」「受動喫煙防止対策」「模擬投票」をテーマに有識者を交え意見交換
	1月25日	第3回研究会	「神奈川県政府制度」に関する報告及び意見交換



平成21年度第2回研究会
神奈川県東京事務所



公開討論会（平成22年3月13日）
慶應義塾大学三田キャンパス



公開研究会（平成22年12月4日）
神奈川県庁大会議場

6 書籍『自治体の政策刷新効果と地域力』の刊行

本県が取り組んだ政策「県立高校における模擬投票」「受動喫煙防止対策」「NPO支援と市民参加」について、取組の概要、各施策及び施策全体に関する有識者の所見を掲載し、施策の意義と課題を整理しとりまとめ、（株）ぎょうせいから刊行した。